

都響

音楽監督 大野和士

©Julia Wesely



©Herbie Yamaguchi

指揮 大野和士

Kazushi ONO
Conductor

公益財団法人アフィニス文化財団

「音楽文化の担い手としてのプロ・オーケストラが主催する、わが国ならびに各楽団が活動の重点を置いている地域にとって意義がある企画」として選ばれました。



【選考理由】

今もっとも注目を集めるヴァイオリン奏者コパチンスカヤを迎えてのリゲティ生誕100年プログラム。歌って踊れる彼女が、難曲の協奏曲を弾くばかりか、変態オペラ《グラン・マカブル》のゲボポのアリアを歌う(演技も?)と八面六臂の大活躍。舞台の上で何が起るか当日までわからないこの強烈すぎる個性を大野と都響はどう迎え撃つか?

そんな彼女に刺激を受け、彼らのバルトーク《役人》も野性の光をいっそう輝かすこと間違いなし。

鈴木淳史(アフィニス文化財団 オーケストラ助成委員)

主催：公益財団法人東京都交響楽団

後援：東京都、東京都教育委員会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会／公益財団法人朝日新聞文化財団

シリーズ支援：明治安田生命保険相互会社 (Bシリーズ)

リゲティ の 秘密

Mysteries of Ligeti

— 生誕100年記念 —

LIGETI
100



ヴァイオリン&声

パトリツィア・

コパチンスカヤ*/**

Patricia KOPATCHINSKAJA,
Violin & Voice*/**

合唱／栗友会合唱団 ***

Ritsuyu-kai, Chorus

リゲティ(アブラハムセン編曲):

虹~ピアノのための練習曲集第1巻より [日本初演]

リゲティ: ヴァイオリン協奏曲*

バルトーク:

《中国の不思議な役人》op.19 Sz.73(全曲) ***

リゲティ: マカーブルの秘密**

Ligeti (arr. by Abrahamsen): Études pour piano, *Arc-en-ciel* [Japan Premiere]

Ligeti: Violin Concerto*

Bartók: *The Miraculous Mandarin*, op.19 Sz.73***

Ligeti: *Mysteries of the Macabre***

第971回
定期演奏会

2023 B Series

3/27 (月)
mon.

19:00 開演 (18:00 開場)

サントリーホール

Subscription Concert

No.971 B Series

Mon. 27. March 2023 19:00

at Suntory Hall

都響スペシャル

2023 TMSO Special

3/28 (火)
tue.

19:00 開演 (18:00 開場)

サントリーホール

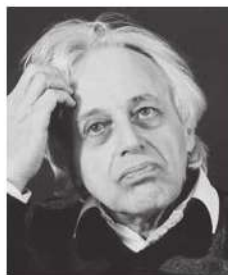
TMSO Special (3/28)

Tue. 28. March 2023 19:00

at Suntory Hall

リゲティの秘密

—生誕100年記念—



©HJ Kropp

独創的な音響とあらゆる技法を超越した破格のスタイルで圧倒的な影響を残した、20世紀最大の作曲家の一人ジェルジ・リゲティの生誕100年を記念するスペシャルプログラムです。なんとと言っても、コパチンスカヤが独奏を務めるヴァイオリン協奏曲と、独唱(!?)を務める《マカーブルの秘密》が聴きもの(見もの)。2019年1月のシェーンベルクのヴァイオリン協奏曲以来となる大野都響との共演は、さらにパワーアップした彼女の超絶技巧とパフォーマンスが炸裂することでしょう。ユーモアと毒もちりばめられたリゲティの音楽に、耳も目もくぎ付けです。

大野和士 (指揮/都響音楽監督) Kazushi ONO, Conductor

都響およびブリュッセル・フィルハーモニックの音楽監督、新国立劇場オペラ芸術監督。1987年トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。これまでに、ザグレブ・フィル音楽監督、都響指揮者、東京フィル常任指揮者(現・桂冠指揮者)、カールスルーエ・バーデン州立劇場音楽総監督、モネ劇場(ベルギー王立歌劇場)音楽監督、アルトゥーロ・トスカニーニ・フィル首席客演指揮者、フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者、バルセロナ響音楽監督を歴任。フランス批評家大賞、朝日賞など受賞多数。文化功労者。2026年3月まで3年間、都響音楽監督の任期が再延長された。

2017年5月、大野和士が9年間率いたリヨン歌劇場は、インターナショナル・オペラ・アワードで「最優秀オペラハウス2017」を獲得。自身は2017年6月、フランス政府より芸術文化勲章「オフィシエ」を受章、またリヨン市からリヨン市特別メダルを授与された。

自ら発案した国際プロジェクト「オペラ夏の祭典2019-20 Japan↔Tokyo↔World」では「トゥーランドット」(2019年)と「ニュルンベルクのマイスタージンガー」(2020年の予定は延期され翌年開催)を指揮、いずれも記念碑的な上演となり注目を集めた。これまでに新国立劇場で西村朗「紫苑物語」(世界初演)、藤倉大「アルマゲドンの夢」(世界初演)、「ワルキューレ」、「カルメン」、渋谷慶一郎「スーパーエンジェル」(世界初演)、「ペレアスとメリザンド」と話題作を次々に手掛け、2022年11月には「ボリス・ゴドゥノフ」(都響がピットに入る)を上演。

パトリツィア・コパチンスカヤ (ヴァイオリン&声) Patricia KOPATCHINSKAJA, Violin & Voice

2020/21年のハイライトはフランス放送響、エクサン・プロヴァンス音楽祭、バンベルク響、SWRシュトゥットガルト響のアーティスト・イン・レジデンス、BBCプロムスへのデビュー。ウィーン・コンツェルトハウス、コペンハーゲン・DRコンサートホール、リスト音楽院、パッサウ音楽祭、ロッテルダム・デ・ドレーン、グシュタード音楽祭等、欧州中でのリサイタルを行う。来る2021/22シーズンはベルリン・フィル、バーミンガム市響のアーティスト・イン・レジデンス、ブダペスト祝祭管とのツアー、トロント響、フィンランド放送響、マンチェスター・カメラータへの出演の他、カメラータ・ベルンとのアーティスト・イン・レジデンス・パートナーも継続。コパチンスカヤは現存の作曲家ルカ・フランチェスコ・ニ、ジェルジュ・クルターグ、マルトン・イレシュと、「怒りの日」、「バイバイ・ベートーヴェン」、クルト・シュヴィッターズのシュールなダダイストの詩「ウルソナタ(原ソナタ)」のビデオ等、革新的な作品を紹介し続けている。

最近、自らシュプレヒシュティンメを務め、欧州各地での公演が話題をさらったシェーンベルク「月に憑かれたピエロ」、「照らし出された快樂」(ソル・ガベッタ/カメラータ・ベルン)、フランシスコ・コイのヴァイオリン協奏曲(ルクセンブルク・フィル/グスターボ・ヒメノ)のCDをリリース。コパチンスカヤとガベッタは来るデュオ・アルバムに先駆け、2021年にツアーを行う。イル・ジャルディーノ・アルモニコとの「What's next Vivaldi」で2021年秋、Opus Klassik賞を授与。2018年、セントポール室内管との「死と乙女」でグラミー賞を受賞した。

一般発売 11月18日(金) 都響会員先行発売 11月11日(金) 10時

第971回定期演奏会Bシリーズ(3/27) / 都響スペシャル(3/28)

S ¥8,000 A ¥7,000 B ¥6,000 C ¥5,000

※本公演は、Pブロックを合唱席として使用いたします。

※必ず、都響Webサイトの「来場されるお客様のご案内」の内容に同意いただいた上でお申込みください。(二次元コードを読み込みアクセスしてください)
※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。※演奏会中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。あらかじめご了承ください。
※未就学児入場不可。※車椅子席は都響ガイドへお問合せください。



■各種割引(対象:S~C席)



シルバーエイジ割引(65歳以上)
20%OFF



U25 割引(生年月日1997年4月1日以降)
50%OFF ※未就学児入場不可



ユニバーサル割引
30%OFF ※ハンディキャップ手帳等をお持ちの方

■託児サービス

アルファコーポレーション受付センター 0120-086-720(月~金 10時~17時)

※公演前営業日の16時までに東京都交響楽団コンサートバックとお申込みください。

<http://www.alpha-co.com/>

※託児可能な日時が変更となっている場合がございます。詳細はチケットをご購入前にお問合せ下さい。

ご予約・お問合せ



0570-056-057 (ナビダイヤル)

月~金 10~18時 / 土日祝休

主催公演開催日は休業または営業時間が変更となります
※窓口販売は当面の間、休止しております。



www.tmso.or.jp
(インターネットで座席を選んで購入できます)